

家族支援士・家族相談士のための 体験で学ぶブリーフセラピー

毎回、参加者の問題をとりあげシミュレーション面接の体験を入れてブリーフセラピーの技法と考え方を学ぶ講座を企画しました。葛藤を抱えた家族同士、共に面接をする「合同面接」とブリーフセラピーからの介入の要を実習します。

この講座は、殊に協会付属の家族支援室「家族支援カウンセリング・ルーム」のケースを担当するための基礎的訓練の一環としても捉えています。奮ってご参加ください。

講座終了後に充実感ある夕食を阿佐ヶ谷の街に食べにでたいと思っています(自由参加)

(講師記)

主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

対象者

協会認定家族支援士、家族相談士の資格者

日時 水曜日 14時00分～17時00分

H.30 年			
9月	10月	11月	12月
5日	3日	7日	5日

※最終回終了後クリスマス会を予定しています！

会場

NPO法人日本家族カウンセリング協会 研修室
杉並区梅里 2-40-16-7F
東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩 6 分
JR 阿佐ヶ谷駅南口徒歩 16 分

受講料 (税込)

会員：25,920 円 / 一般：30,240 円

申込方法

裏面をご覧ください

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局
[住所] 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F
[TEL] 03-3316-1955

その他

全回出席した方には修了証を発行し、家族相談士(心理士)継続研修実績 2P の対象となります

学ぶ視点

①ブリーフセラピーとファミリーセラピーの大共通点

②ロジャーズの位置づけ

③個人療法を越えるということ

④ブリーフセラピーの命名者の思想「テニスラリーの比喻」

⑤ブリーフに！MRI と SFA

⑥構成主義

⑦チームカウンセリング

⑧副カウンセラーの「百人力」

講師

長谷川 啓三 先生

家族心理士、臨床心理士。

東北大学名誉教授

日本家族カウンセリング協会副理事長

米国 MRI (家族療法の発祥地) 日本代表

日本笑い学会創設 36 人衆

お申し込み方法

① お申込みの受付

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、締切日までに、**FAX** か **郵送** でお申し込みください。(先着順)

締切日 平成30年**8月20日**(月)

FAX 03-3316-1956

郵送 NPO法人日本家族カウンセリング協会事務局
〒166-0011 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

② 受講のご連絡

講座成立後、参加費等のご案内をお送りいたします。
定員に達した場合はその旨ご連絡いたします。

■ **定員 18名**
(8名以上で講座成立)

■ キャンセルについて

- ・申し込み書送付後、参加できなくなった場合には、**必ずキャンセルのご連絡**をお願いします。

■ その他

- ・会場内でのカメラやレコーダー等を使った撮影、録音などはお断りしています。

申 込 書

家族支援士・家族相談士のための体験で学ぶブリーフセラピー

H30年 月 日

ふりがな 氏名		<input type="checkbox"/> 日本家族カウンセリング協会会員 <input type="checkbox"/> 一般
住所	〒	資格 <input type="checkbox"/> 協会認定家族支援士 <input type="checkbox"/> 家族相談士
携帯番号		
メールアドレス (書類添付が可能なアドレス)		
職業 (活動)		